

丸和運輸機関とベルクが災害時の相互支援に関する協定を締結

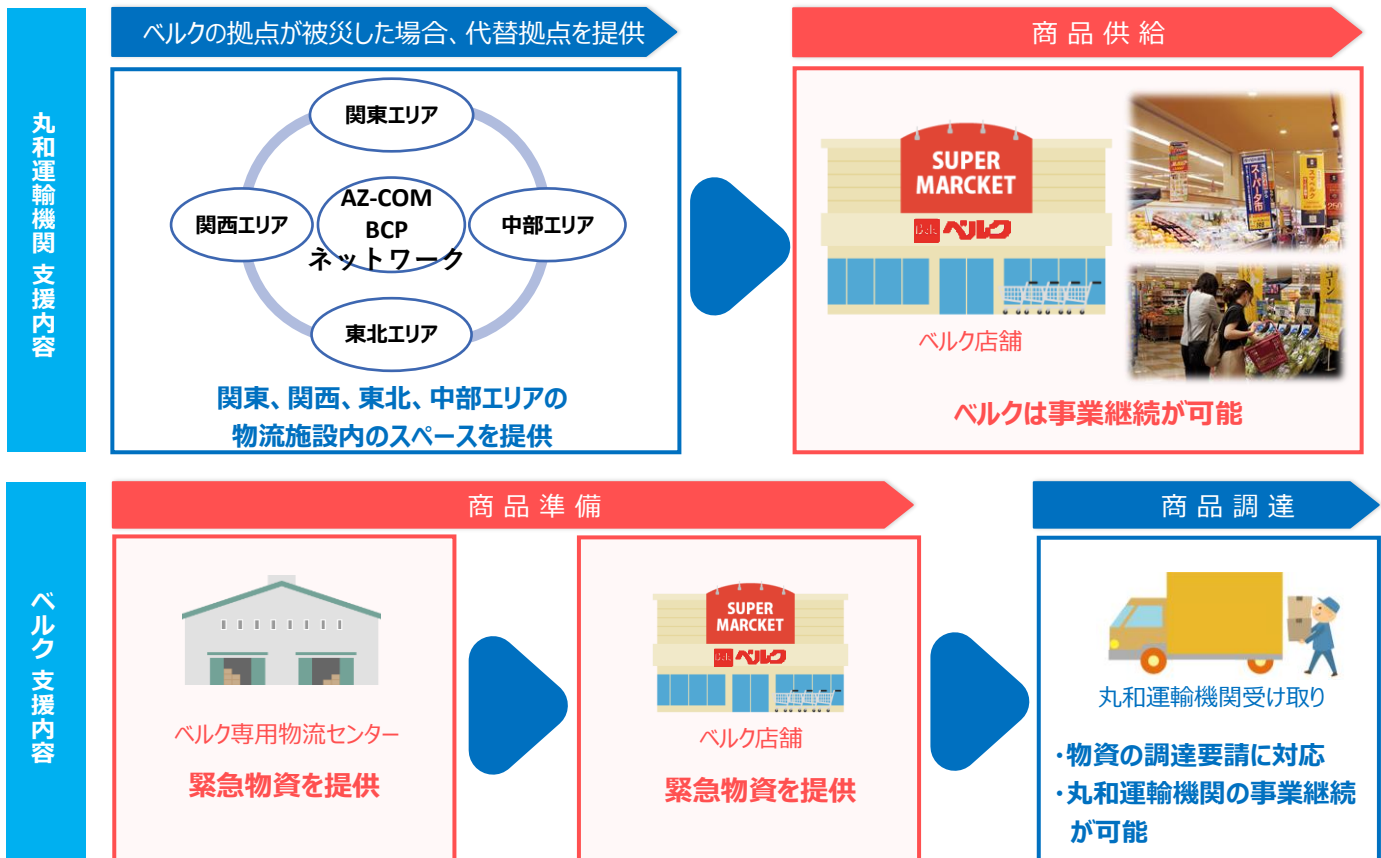
AZ-COM丸和ホールディングス株式会社（本社：埼玉県吉川市、代表取締役社長 和佐見勝、以下AZ-COM丸和）のグループ会社で3PL事業（※1）を提供する株式会社丸和運輸機関（本社：埼玉県吉川市、代表取締役社長 和佐見勝、以下丸和運輸機関）と、株式会社ベルク（本社：埼玉県鶴ヶ島市 代表取締役社長 原島一誠、以下ベルク）は、災害発生時に双方のリソースを活用し、活動を円滑に履行できるよう「災害時等における相互支援に関する協定」を締結しました。平時の取引に加え災害等の有事の際の相互支援体制を整備することで、より強固な協力関係を構築し、双方の事業継続力の強化を図ります。

（※1） 荷主に対し、その立場に立ったロジスティクスサービスを戦略的に展開する事業（一般社団法人 日本3PL協会）

<協定の概要>

地震、風水害その他大規模な災害が発生し、若しくは発生するおそれがある場合において、ベルクと丸和運輸機関がそれぞれ行う支援活動及び事業継続に関して相互に連携し協力することといたします。

<緊急時の支援フロー>



<協定締結式の様子>



締結日：2023年1月24日（火）

場所：株式会社丸和運輸機関 東京本部

協定締結式参加者（写真右）：

株式会社ベルク 専務取締役 原島 陽一郎 氏
同 代表取締役社長 原島 一誠 氏
株式会社丸和運輸機関 代表取締役社長 和佐見 勝
同 取締役執行役員 3PL物流統括本部長兼
BCP物流支援企画部長 小倉 友紀

※参加者名は左から表記しております。

<企業概要>



埼玉・千葉を中心に関東で展開する「安く、おいしく」を提供する地域密着型のスーパーマーケットで全国に132店舗（2023年1月時点）を展開しています。

「Better Life with Community～地域社会の人々により充実した生活を～」を企業理念に地域密着型の店舗づくり、チェーン展開を図っています。ベルク最大の特徴は、業界屈指の「標準化」。標準化とは、「最適」な売り場や作業手順を「最速」で全店展開するための手段です。時代に合わせた売り場やより最善な作業ルールを最速で全店にアップデートすることができます。また、作業の効率化等により、コストを削減しながら商品力を高め、多くのお客さまに支持され続ける店舗を展開していきます。

商号：株式会社ベルク

本社所在地：〒350-2282 埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番

設立：1959年5月

代表者：代表取締役社長 原島 一誠

URL：<https://www.belc.jp/>

事業内容：食品スーパーマーケット・チェーン経営



丸和運輸機関

1970年の創業以来、輸配送サービスブランド「桃太郎便」を展開し、物流事業者として人々の日常生活を支えてきました。現在は小売業に特化した3PL（サードパーティ・ロジスティクス）事業者として「EC物流」「低温食品物流」「医薬・医療物流」をコアと位置付け、加えてSDGsの取り組みの一環として「BCP物流」を強化しています。

BCP（事業継続計画）については、一般社団法人「AZ-COM丸和・支援ネットワーク」を中心として自治体や企業と「大規模災害時における支援活動に関する協定」を締結し、物流面からの広域支援を推進しています。

2022年10月1日付で会社分割方式により持株会社体制に移行し、AZ-COM丸和ホールディングス株式会社に商号を変更しました。同日付で当社は新「株式会社丸和運輸機関」となり、これまで以上に機動的に事業を推進してまいります。

商号：株式会社丸和運輸機関

本社所在地：〒342-0008 埼玉県吉川市旭7-1

設立：2022年10月

代表者：代表取締役社長 和佐見 勝

URL：<https://www.momotaro.co.jp/>

事業内容：EC物流、低温食品物流、医薬・医療物流を核とした3PL事業